

『ピアノ・ミュージックフェスティバル・セレクション9』演奏のポイント

★の数によって6段階で難易度の目安を設定しています。(★の数が多いほど、難しくなります)

1. ねこバス／久石 譲

♪ SMFデータあり ★☆☆☆☆

ジブリ映画『となりのトトロ』の劇中音楽です。大きな体で風のように森を駆け抜ける姿をイメージし、楽しく演奏しましょう。ミュージックデータでは、ねこバスの足さばきを表現するような低音の音型が印象的に流れます。左手は呼吸を合わせて弾きましょう。

[B] 2小節目、4小節目の左手「ド・レ」は、データのベースラインをよく聴き、しっかりと合わせることが大切です。続く5小節目からはクレッシェンドをしっかりと表現しましょう。[C]では、突然静かで可愛い場面になります。高めのポジションでの演奏になるため、無理のない姿勢を心がけましょう。50小節目の全音符は短くならないよう、データの音をよく聴きながら51小節目につなげるようにしましょう。

2. 輝く未来／A. メンケン

♪ SMFデータあり ★★☆☆☆☆

2010年に公開されたディズニー映画『塔の上のラプンツェル』の挿入歌です。夜空に無数のランタンが舞う幻想的なシーンで、主人公のラプンツェルとフリンがデュエットで歌う、美しくあたたかな名曲です。

[Intro.] は、左手の響きをよく聴きながら弾きましょう。[A]は、右手のシンコペーションのリズムに気をつけ、重音は上の音をはっきりと出るように弾きます。[C]は、会話をしているようなイメージで強弱をつけて演奏しましょう。左手の和音は、ばらつかないように注意してください。32小節目の3拍目ウラの右手から33小節目にかけての八分音符は、途切れないようになめらかに弾きましょう。

[E]は、これまでの思い出をかみしめるように、優しい気持ちでゆったりと演奏してください。全体を通して、なめらかさを意識すると、この曲の雰囲気がいよりに引き立ちます。

3. 「アルルの女」より「メヌエット」／G. ビゼー

♪ SMFデータあり ★★☆☆☆☆

ビゼーの作品の中でも、「アルルの女」は歌劇「カルメン」と並んで有名な曲です。この曲は、「アルルの女」第2組曲の第3曲であり、演奏会ではアンコールに単独で演奏される機会も多い曲です。全体を通して、フルートで奏するメロディーの美しさを表現できるよう、流れを大切にしながら演奏しましょう。

イントロは、弱めに始め、右手のスラーを正しく守りながら、なめらかに弾きましょう。左手は、原曲のハーブの響きを意識し、タッチが強くなりすぎないように気をつけながら、バスの響きをよく聴いて弾きましょう。

[B]は、右手の十六分音符が転ばないように、指使いを工夫し、しっかりと練習してください。

[C]からは同音のスタッカート部分は、軽く、同じ長さで強さで弾くようにしましょう。

4. ワン ～「コーラスライン」より／M. ハムリッシュ

♪ SMFデータあり ★★★☆☆☆

ブロードウェイで15年間にわたり上演された大ヒットミュージカル「コーラスライン」を代表するナンバーです。左手の基本となる2ビートのリズムパターンは、軽快に弾きましょう。跳躍する部分も迷わず演奏できるよう、左手をよく練習しておくことが上達の近道です。

楽譜中の「付点」のリズムと「三連符」のリズムに厳密な区別はありません。フレーズに応じて、自然なニュアンスで捉えてください。また、ミュージックデータとの絡みを意識すると、より効果的な演奏になります。[F]からは曲調が変化します。部分転調を繰り返すため、臨時記号には十分注意しましょう。この曲の華やかさを表現するためには、強弱のメリハリがポイントとなります。ペダルを使用する場合は、使いすぎに注意し、必要な箇所ですっきりと響きを出すと効果的です。

5. ビー・マイ・ラヴ／N. ブロススキー

♪ SMFデータあり ★★★☆☆☆

映画の原曲とは趣が少し異なり、しっとりとした落ち着いたジャズバラードになっています。全体的に非常にゆったりと進むため、ミュージックデータをよく聴き、メロディーだけでなく、メロディー以外のフレーズもしっかり意識しながら、流れを失わないよう大切に歌いましょう。

コードの複雑な響きや、一つ一つの音の粒にしっかりと耳を傾けることも重要です。やさしい気持ちで誰かに語りかけるように、柔らかく包み込むような音を意識してみるとよいでしょう。

[D]の部分では、ストリングスがメロディーを奏でます。ここでは Freely（自由に）演奏できるため、ピアノの細かい動きを主張しつつも、寄り添うようにアンサンブルすると、より効果的です。

6. Shout Baby／緑黄色社会

♪ SMFデータあり ★★★★★☆☆

『僕のヒーローアカデミア』（第4期）のエンディングテーマとして使用された楽曲で、緑黄色社会のはつらつとした歌声が印象的な、勢いのあるロック・ナンバーです。

バンドのメンバーと一緒に演奏している気持ちで、ミュージックデータのドラムのリズムに乗り、駆け抜けるように演奏しましょう。曲全体を通して、右手のメロディーのスラーは歌詞に沿っているため、ぜひ原曲も聴いて参考にしてください。全体的に元気な曲ですが、[D]、[G]、[I]の部分は、少し気持ちを抑えた mp や p で始め、後半に向けてしっかりと盛り上げることで、メリハリのある演奏を目指しましょう。

7. プラスティック・ラブ／竹内 まりや

♪ SMFデータあり ★★★★★☆☆

シティ・ポップの代名詞ともいえる楽曲で、軽快な16ビートのノリを十分に活かして演奏したい一曲です。スピードに乗りすぎて弾き急がないよう注意し、特に伴奏形は休符の「間」を含めたリズムパターンになっていることを意識しましょう。その「間」を活かすためには、ペダルを使いすぎないことも重要なポイントです。[E]のアルペジオの伴奏は、波打つような抑揚を感じながら弾きましょう。また、メロディーには表情豊かなアーティキュレーションをつけ、躍動感のある演奏を目指してください。

8. アディオス・ノニーノ／A. ピアソラ

★★★★★☆

アストル・ピアソラが亡き父に捧げて作曲した作品で、「ノニーノ」は父親の愛称にあたります。タイトルは「さらば、父よ」という意味を持ちます。作曲者にとって非常に思い入れのある作品であり、自身によるさまざまな編成・編曲による演奏が残されている代表作の一つです。

楽曲は、情熱的なタンゴのリズムによる部分と、美しい思い出をかみしめるようなメロディックな部分が交互に現れる構成になっています。それぞれの部分にたっぷり感情を込め、タンゴの部分はリズムカルに、メロディックな部分は適度にテンポを揺らすなど、自在に表現してみましょう。

[D]からの転調の繰り返しによる感情の高まりや、[F]のクライマックスから一気にすべてを打ち砕くような accel. から rit. への流れなど、楽曲全体のストーリーを大きく捉えることが、演奏の聴かせどころとなるでしょう。

9. FIRST NOTE／上原 ひろみ

♪ SMFデータあり ★★★★★★

漫画から映画化された「BLUE GIANT」の劇中曲として、上原ひろみさんが手がけた楽曲です。主人公たちがジャズにかける、すさまじい熱量と迫力があふれる一曲となっています。映画の中では、実際にテナー・サクソ、ピアノ、ドラムのトリオで演奏されました。

7/8 拍子という変拍子の楽曲で、ソロ[H]に登場する四連符や八連符といった、普段あまり見かけないリズム、[I]の左手で繰り返されるリフなどは、原曲のソロにも登場する特徴的なフレーズです。ぜひ原曲を聴いて、演奏の参考にしてみましょう。

また、原曲にはベースパートは存在しませんが、今回のデータでは「ベーシストがいるバンドで演奏したら、こんなふうになるに違いない!」と思えるような、カッコいいベースラインが加わり、テナー・サクソやドラムが入っています。ピアノが曲全体をぐいぐい引っ張っていくつもりで、疾走感あふれるジャズを表現してください。

10. 組曲「惑星」より「水星」／G. ホルスト

♪ SMFデータあり ★★★★★★

7曲からなる大編成オーケストラのための組曲「惑星」の第3曲で、スケルツォ的な性格を持つ、コンパクトでリズムカルな楽章です。2部形式に近い構成となっており、B♭ Major と E Major の2つの調を含んだ分散和音や音階を主体とする部分と、C Major のおおらかな主題の中間部を軸として展開します。原曲では、種々の木管楽器、チェレスタ、グロッケンシュピールなどが活躍し、忙しく飛び回るような、繊細でありながら、どこかユーモラスな表情が特徴です。ピアノで演奏する際には、特に弱音での粒の立ったタッチを意識し、場面ごとに目まぐるしく変化する色彩感を表現することがポイントとなります。また、左手・右手ともに非常に広い音域を使用するため、身体を柔軟に大きく使うことが重要です。音の跳躍時には、譜面上のパート分けにとらわれず、左右の手の分担を工夫することも演奏のコツとなるでしょう。